

R 4 年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

番号	事業名	担当課	事業概要	総事業費		期間	事業効果
					うち地方創生臨時交付金		
1	南都銀行社員寮跡シェアハウス運営事業	地域振興課	ウィズコロナ下での社会経済活動の再開に向けて、新たなライフスタイルの確立のためワーケーションや人材マッチング等の新たな地方移住の需要の取り込みを行う。	9,200,000	5,600,000	R4.8.23~R5.3.31	旧南都銀行の整備による、都市部人材の受入れ体制を構築することができたことから、新たな需要を取り込むことが期待できる。
2	ワーケーション促進事業	地域振興課	新型コロナウイルス感染症によりワークスタイルが変化し、地方へのサテライトオフィスやテレワークの関心が高まっている。民間企業と連携してワーケーション、企業研修等を企画、実施する。検証からニーズを洗い出し、ワーケーションプログラムを達成し村内宿泊施設の収入増を図る。	2,200,000	2,016,039	R4.6.21~R5.1.10	ワーケーションプログラムを達成し企業等のテレワーク促進を図ることができ、今後村内宿泊施設や飲食施設の収入増に繋がることが期待できる。
3	地域人口統計調査	地域振興課	持続可能な村づくりの為に新型コロナウイルス感染症の影響に置きを置いた地域人口変動や意識調査を奈良女子大学と共同で実施する。第3期下北山村まち・ひと・しごと創生総合戦略等のウィズコロナを見据えた戦略を策定する際に活用するデータ調査を行うことで、地域活性化に繋げる。	450,000	450,000	R4.8.10~R5.3.31	ウィズコロナを見据えた総合戦略の基礎データを収集することができた。
4	人材育成を通じた官民連携地方創生プロジェクト事業	地域振興課	ウィズコロナ下での社会経済活動の再開に関して、新たな働き方であるワーケーションの促進とデジタルツールを活用した人材育成スクールを2泊3日で行う。人材育成コーチングとデジタル技術により、都市部企業人と村内人材の成長を促進することで、地域課題の解決や地域活性化を図る。	6,600,000	6,600,000	R4.8.1~R5.3.10	ワーケーションの促進および、人材育成プログラムを実施することでアフターコロナにおける地域活性化に向けて行動する人材を育成することができた。
5	アウトドア活動促進事業	地域振興課	ウィズコロナ下での社会経済活動の再開に向けて、森林資源を活用して交流人口の増加を促進するため、トレイルランイベントを実施。	1,473,000	473,000	R4.7.29~R4.8.31	コロナ禍でイベント自粛を余儀なくされていたが、屋外で感染予防に配慮したイベントを実施することで、地域の活性化と交流人口の増加に繋がった。
6	公共施設感染防止対策補助事業	地域振興課	不特定多数の利用者がある下北山スポーツ公園宿舍の感染防止対策を実施することで、安心を確保する。	2,214,300	2,214,300	R4.9.6~R5.1.12	トイレ手洗いや自動水栓化や適切に換気を行うための窓の修繕を実施することで、施設内でのクラスター発生を防止することができた。
7	送迎バス感染対策事業	教育委員会	村営バス（一般、通学用）の抗菌加工を行い、感染拡大を防止する。	288,970	288,970	R4.8.31~R4.9.20	村営バス（3台分）の車内抗菌加工を実施することで、クラスター発生を防止することができた。
8	公共施設インターネット環境整備事業	教育委員会	ウィズコロナ下での社会経済活動の再開に向けて、歴史民俗資料館のデジタル化を推進し利用の促進や新たな生活様式を取り入れた働き方を推進する。	146,358	146,358	R4.6.13~R4.7.24	歴史民俗資料館のインターネット環境を整備し、データベースでの書類管理やテレワークによる感染防止対策を図ることができた。
9	公共的空間安全・安心確保事業	保健福祉課	公共施設を安心して利用いただくため、消毒液やアクリルパーテーション、加湿空気清浄機を購入し、感染拡大防止を図る。	1,207,610	1,207,610	R4.4.1~R4.7.6	公共施設への消毒液の設置や加湿空気清浄機（4台）を導入することで、クラスター発生を防止することができた。

10	庁舎内感染防止及び業務継続推進LAN環境整備事業	総務課	庁舎内パソコンのL GWAN有線接続を無線接続化することで、庁舎内での業務場所の移動が可能になる。庁舎内感染リスクの軽減を行う。	2,585,000	2,585,000	R4.7.1~R4.10.31	庁内の無線接続化で職員が分散して業務を実施する体制を作ることができ、クラスター発生を防止することができた。
11	温泉施設燃料費高騰負担軽減事業	地域振興課	コロナ禍において、原油価格の高騰により影響を受けている公衆浴場施設が安定的なサービスを継続できるよう支援する。	2,000,000	2,000,000	R4.10.1~R5.3.16	原油価格高騰で影響を受けていた下北山温泉きなりの湯の負担軽減を行うことで、公衆浴場の安定的なサービス提供に繋がった。
12	地域応援商品券事業（1回目・通常分）	地域振興課	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受け、消費が落ち込んでいることから、地域応援商品券を給付し地域経済の活性化を図る。	9,059,472	9,059,472	R4.7.6~R5.3.16	村民一人当たり2万円の商品券を配布することで、村内の消費を喚起することができた。
13	地域応援商品券事業（1回目・物価高騰分）	地域振興課	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受け、消費が落ち込んでいることから、地域応援商品券を給付し地域経済の活性化を図る。	8,180,000	8,180,000	R4.7.6~R5.3.16	村民一人当たり2万円の商品券を配布することで、村内の消費を喚起することができた。（事業No.13と同事業）
14	村税等コンビニ収納サービス導入事業	住民課	各税の納付について、金融機関の受付時間が限られ、集中して人が集まる環境であることから、24時間営業であるコンビニでの収納サービスを整備することで、人の密集低減を図る。また、納付書にコンビニ収納用バーコードを付すことで、決済アプリを用いたスマホ収納も可能となる。よって、利便性向上と接触機会を低減し、感染防止を図る。	1,139,541	1,139,541	R4.8.1~R5.3.31	コンビニ収納サービスや決済アプリ収納が可能になったことで、窓口で収納する機会を減らすことができ、感染拡大防止と共に利便性向上を図ることができた。
15	地域応援商品券事業（2回目・重点交付金分）	地域振興課	コロナ下における電気・ガス、食料品等価格高騰の影響を受け、消費が落ち込んでいることから、地域応援商品券を給付し地域経済の活性化を図る。	8,116,000	8,116,000	R4.10.1~R5.3.16	村民一人当たり1万円の商品券を配布することで、村内の消費を喚起
16	地域応援商品券事業（2回目・通常分）	地域振興課	コロナ下における電気・ガス、食料品等価格高騰の影響を受け、消費が落ち込んでいることから、地域応援商品券を給付し地域経済の活性化を図る。	538,097	538,097	R4.10.1~R5.3.16	村民一人当たり1万円の商品券を配布することで、村内の消費を喚起することができた。（事業No.16と同事業）
17	疾病予防対策事業費等補助金	保健福祉課	コロナ禍における影響で、医療機関等への受診機会が減り風しん抗体検査が伸び悩んでいる。特に風しんワクチンを接種する機会がなかった年代の男性に対する、風しん予防対策は急務である。については、当該年代の男性に対して無料の風しん抗体検査を実施し、必要に応じて風しんワクチン接種を行い、風しんの予防に努める。	51,613	26,613	R4.4.1~R5.3.31	コロナ禍で風しんワクチンを接種する機会がなかった年代の男性に対して必要な抗体検査、ワクチン接種を実施することで、風しん予防に繋がった。
18	訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金	地域振興課	アフターコロナに向けた集客促進のため村の地域資源を活用した森林リトリート、特産品づくり、キャンプ、星空観察等のコンテンツを造成することで、集客の平準化、客単価の底上げ、観光分野での資源活用を行う。	8,000,000	1,500,000	R4.7.25~R5.2.3	アフターコロナに向けた集客促進のため観光コンテンツを造成したことから、客単価の底上げや村内資源の活用に繋げることができた。
19	出産子育て支援金	保健福祉課	コロナ禍で、物価高騰等の影響を受けている妊婦や子育て家庭に対して、妊娠届出時から出産後乳児家庭全戸訪問までの間に、専門職による3回の面談の実施とともに、経済的な支援を行い、孤立感や不安感を抱かぬよう、出産・育児を支援する。	500,000	84,000	R5.3.10~R5.3.31	妊婦や子育て世代の家庭において外出の不安や経済的な負担を軽減するため、必要な支援を行うことができた。